

響

Hibiki

心と体に やさしくひびく東洋療法



公益社団法人 大阪府鍼灸マッサージ師会
広報誌

Daishinshikai Journal 2016
Hibiki vol.07

特集7

消化器症状に対する鍼灸治療

明治国際医療大学 鍼灸学部

臨床鍼灸学講座 内臓機能系鍼灸学 教授 石崎直人さん



世界鍼灸学会連合会学術大会 東京/つくば 2016

美しき鍼灸 — 持続可能なヘルスケアと養生

Acupuncturist Pickup

履正社医療スポーツ専門学校 スポーツ鍼灸学科
専任教員 桑原理恵さん



- 鍼灸海外ニュース
- コラム ヘルシーカンパニーは鍼灸マッサージで
— 健康経営をサポートする伝統医療 — 明治国際医療大学 矢野 忠さん
- 大阪府鍼灸マッサージ師会からのお知らせ

発行 公益社団法人 大阪府鍼灸マッサージ師会

大阪市阿倍野区昭和町2-10-5 TEL 06-6624-3331 <http://www.osmk.osaka.jp>



Tokyo/Tsukuba 2016

世界鍼灸学会連合会学術大会 (東京/つくば)2016


International Conference of World Federation of Acupuncture
- Moxibustion Societies Tokyo / Tsukuba 2016

美しき鍼灸 -持続可能なヘルスケアと養生-

会期：2016年11月5日(土)～6日(日)

会場：つくば国際会議場 (茨城県つくば市竹園 2-20-3)

会頭：後藤修司

主催：  全日本鍼灸学会  日本伝統鍼灸学会

<http://www.wfasjapan2016.org>

<http://www.facebook.com/wfas.tokyo.tsukuba2016.jp>

参加登録

	早期申込み 2016/4/1～7/7	標準申込み 2016/7/8～10/20	当日申込み 2016/11/4～11/6
通常料金	50,000円	60,000円	70,000円
会員料金 (全日本鍼灸学会または日本伝統鍼灸学会会員)	30,000円	40,000円	50,000円
学生料金 (大学院、教員養成課程の学生を含む) JSAM、JTAMS 学生会員でない方も対象となります	10,000円		20,000円
ポストカンファレンス (少人数実技講習) 11/7 東京にて開催	20,000円	30,000円	40,000円
懇親会 (11/5)	10,000円		15,000円

演題登録 2016年4月1日～2016年7月7日

1 基調講演

中医学における鍼灸の過去、現在、そして未来

劉 保延 (世界鍼灸学会連合会 会長)

日本鍼灸の形成とこれからの社会における鍼灸の役割 —歴史、教育、研究の視点から—

矢野 忠 (明治国際医療大学 特任教授)

日本鍼灸の特徴とその生体調節機構に対する効果

川喜田 健司 (明治国際医療大学 教授)

体外受精の補助療法としての鍼治療—RCT で得られた知見

キャロライン・スミス (ウエスタンシドニー大学 国立補完医学研究所 教授)

被災者に対する鍼灸治療

高橋 徳 (ウィスコンシン医科大学 外科教授、統合医療クリニック 高橋医院)

持続可能な医療と統合医療・鍼灸への期待(仮)

広井 良典 (千葉大学法政経学部 教授)

禅のこころと鍼灸

野田 大燈 (公益財団法人 喝破道場 理事長)

2 実技セッション

今後追加予定

谷岡 賢徳 (大師流小児はりの会)

首藤 傳明 (経絡治療学会)

中田 光享 (東洋はり医学会)

小林 詔司 (積聚会)

小野 博子 (東方会)

小松 武史 (カリフォルニアスポーツ医学センター)

篠原 新作 (しのはら鍼灸院)

大麻 陽子 (四国医療専門学校)

藤原 亜季 (天使のたまご)

森川 和宥 (日本良導絡自律神経学会)

3 Scientific session

1. 「鍼刺激と心地よさ」

2. 「直接灸による結核治療 —原志免太郎とモクサアフリカー—

4 市民公開講座

「世界で活用される日本の鍼灸」

5 ポストカンファレンス

「日本鍼灸の基礎実技を学ぶ —技の世界を体験する—

大会組織

会 頭	後藤 修司	(全日本鍼灸学会)
筆頭副会頭	形井 秀一	(日本伝統鍼灸学会)
副 会 頭	杉田 久雄	(全日本鍼灸マッサージ師会)
	仲野 弥和	(日本鍼灸師会)
	坂本 歩	(東洋療法学校協会)
	竹下 義樹	(日本盲人会連合)
	平野 五十男	(全国病院理学療法協会)
	栗原 勝美	(日本理療科教員連盟)
	緒方 昭広	(日本東洋医学系物理療法学会)
	伊藤 樹史	(日本良導絡自律神経学会)
	岡田 明三	(経絡治療学会)
	中田 光亮	(東洋はり医学会)
	小林 詔司	(積聚会)
	酒谷 薫	(日本中医学会)
	尾崎 朋文	(日本臨床鍼灸懇話会)
	樋口 陽一	(古典鍼灸研究会(付脈学会))
	藤本 蓮風	(一般社団法人 北辰会)
	新村 孝雄	(新医協鍼灸部会 東京支部)
	松本 俊吾	(鍼灸経絡研究統鍼会)
	丸山 治	(東方会)
	戸ヶ崎 正男	(和ら会)
	長野 康司	(長野式臨床研究会)
	井上 悦子	(日本小児はり学会)
	石原 克己	(東京九鍼研究会)
実行委員長	若山 育郎	(全日本鍼灸学会)
顧 問	佐藤 弘	(日本東洋医学会)
顧 問	久光 正	(昭和大学)
顧 問	矢野 忠	(全日本鍼灸学会)
名 誉 顧 問	黒須 幸男	(世界鍼灸学会連合会・全日本鍼灸学会)
名 誉 顧 問	津谷 喜一郎	(世界鍼灸学会連合会・全日本鍼灸学会)

問い合わせ先

WFAS2016 運営事務局

JTB コミュニケーションデザイン内
〒105-8335 東京都港区芝3丁目23-1
セレスティン芝三井ビルディング
TEL:03-5657-0660 FAX:03-3452-8552
E-mail: wfas2016@ics-inc.co.jp

消化器症状に対する鍼灸治療

明治国際医療大学 鍼灸学部
臨床鍼灸学講座 内臓機能系鍼灸学 石崎直人

はじめに

食物の消化・吸収・排泄という機能は生体にとって極めて重要な役割を持っている。「口から食べて、肛門から出す」という当たり前の働きは、単に生命を維持するだけでなく、身体全体の「元気」や「気力」といった精神活動にも影響を及ぼす。このことは、高齢者の多い内科病棟で、嚥下困難や食欲不振などのために経口摂取量が減少した症例を通じて実感することができる。

東洋医学でも、消化吸収機能と関係する「脾」の働きが、生後に獲得するエネルギー源（「後天の本」となり、「志・思」といった精神機能と関連が深いといわれてきた。

英語で胃腸を表す gut（ガット）という単語は「気力・胆力・根性」という意味でも使われるし「直感・本能・感情」という意味も持っている。日本で古来使われている「腹が立つ」「腹を決める」「肝が据わる」などの言い回しも、消化器の働きと感情との関係を経験的に表しているのであろう。

こうした経験則は、実は現代科学において「脳腸相関」という現象として注目されている。脳の機能が胃腸の働きを調節する一方で、胃腸の状態が脳の働きに影響するという考え方である。鍼灸治療は、脳を含む神経系の機能や心身の安定を通じて胃腸の機能を助けることができる。今回は、臨床現場で遭遇する消化器



石崎直人 Naoto Ishizaki

明治国際医療大学 鍼灸学部
臨床鍼灸学講座 内臓機能系鍼灸学 教授

1987年 明治鍼灸大学 鍼灸学部卒業
1987~8年 明治鍼灸大学附属病院 研修鍼灸師
1991年 明治鍼灸大学 教員養成施設 卒業
1991年 明治鍼灸大学 第一東洋医学臨床教室 助手
1996~9年 米国カリフォルニア
Meiji College of Oriental Medicineにて研修
2000年 明治鍼灸大学 臨床鍼灸学Ⅰ教室 講師
2004年 明治鍼灸大学 臨床鍼灸学Ⅰ教室 助教授
2006年 明治鍼灸大学 鍼灸学博士
2007年 明治鍼灸大学 臨床鍼灸学ユニット 准教授
2008年~ 大阪大学大学院医学系研究科
生体機能補完医学講座 特任研究員(2013年12月まで)
2009年 明治国際医療大学(旧明治鍼灸大学)
臨床鍼灸学ユニット 教授(現在に至る)

所属学会
日本糖尿病学会、全日本鍼灸学会、日本東洋医学会、自律神経学会、日本温泉気候物理医学会

症状に鍼灸治療が有用なツールになることを、いくつかの症例とともに紹介する。

鍼灸治療を活かせる消化器症状

鍼灸治療では、消化管の機能改善を目的にする場合が多い。特に内科病棟では「便秘・下痢」などの便通異常「食欲不振」「嚥下困難」などに対する需要が多い。中でも便秘は一般の鍼灸外来でも遭遇することの多い症状である。

1. 便秘

便秘に対する治療として、下剤の

投与や浣腸が使用されるが、これらの薬剤の乱用により、投与量が次第に増加し離脱困難となる結果、自然な排便リズムが却って乱されることがある。また、直腸内に便がなくとも下剤や浣腸を使わないと気が済まないという状態にもなり得る。こうした患者に鍼灸治療を適用すると、自然排便を促し、薬剤の減量や中止へ導くことができる例もある。

図1に示す症例¹⁾は、78歳の女性で、早朝勤務をきっかけに便秘となった。約10年後に仕事を止めた後も排便頻度は7~10日に1回で、下剤によりなんとか排便していた。その後、排便頻度は2~3日に1回となったものの、3日間排便がないときは腹部膨満感が強いいため、大腸内視

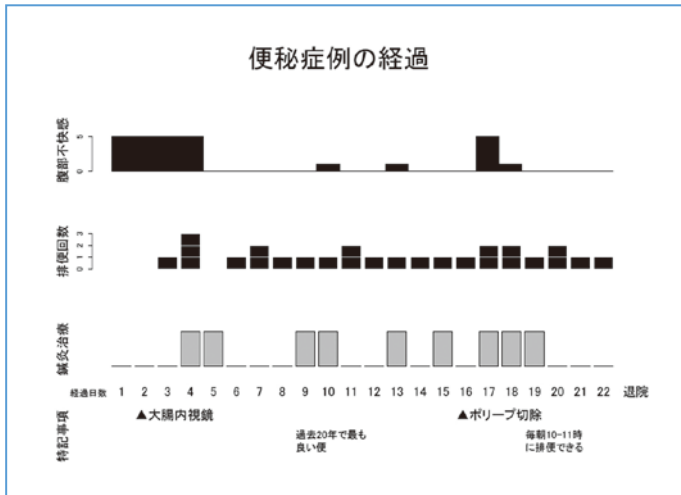


図1 便秘症例の経過

鍼灸治療当日に3回の排便があり、その後腹部不快感はほぼ消失、排便リズムも正常化した。

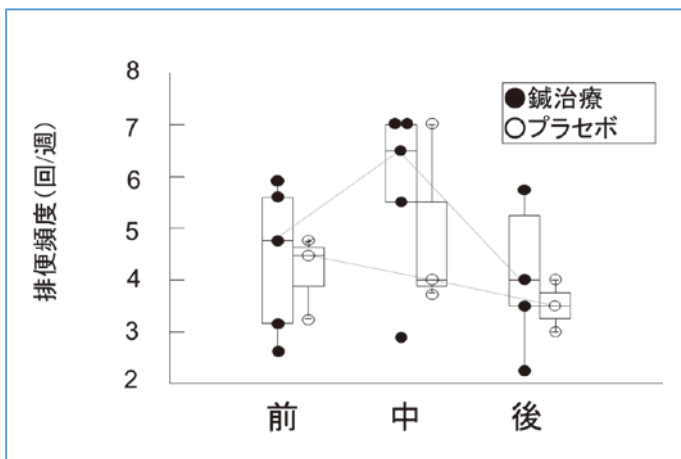


図2 便秘に対する耳介部円皮鍼の効果

耳介部肺領域への円皮鍼貼付中は、排便頻度が増加した。一方、鍼がついていない絆創膏のみの貼付（プラセボ）では排便頻度に殆ど変化がなかった。

鏡検査目的で入院した。入院中の検査で回盲部に見つかったポリープ（1.5cm）は便通異常をきたす大きさではなかったため鍼灸治療を試みた。本例で経穴は太衝、合谷、足三里、天枢、肝俞を用いた。

鍼灸治療当日に3回の排便があり、その後も1日1〜2回の規則正しい排便があるようになった。腹部不快感も鍼灸治療開始後殆ど消失し、鍼灸治療終了後もリズムよく排便できるようにになった。

本例は、生活習慣の乱れをきつ

けに発症した機能的便秘であると考えられる。回盲部のポリープは便秘を起すほどの大きさではなかった。鍼灸治療直後から明らかな改善があり、治療終了後も正常のリズムを回復することができ、腹部不快感も消失した。念のため入院中にポリープ切除を施行したが、それ以前に鍼灸治療によって排便リズムは正常化していたことから、ポリープが便秘異常に及ぼす影響は殆どなかったと考えられる。

内科入院病棟では、長期臥床や高

齢のため便秘を訴える例が多い。中には直腸内に便がなくても浣腸をしないと気が済まないような例もある。このような患者には、十分な説明と共に、鍼灸治療を施すことで、自然な排便リズムに近づけることも可能である。

便秘の治療には、腹部の経穴（天枢、腹結）や、四肢の経穴（合谷、足三里）などがよく用いられている。一方で、耳介部への円皮鍼の有効性も報告されている²⁾。我々が便秘の被験者を対象に行った研究でも、耳

2. 過敏性腸症候群

鍼貼付期間中に排便頻度が増加した（図2）。鍼がついていない絆創膏のみの貼付（プラセボ）では排便頻度に変化がなかったことから、耳介部の円皮鍼貼付も便秘に対して有効であると考えられる。

便通異常では、他に過敏性腸症候群（IBS）がある。本症は、便秘・下痢または便秘と下痢が交替し、腹部不快感や腹痛が慢性的に持続する症状である。過敏性腸症候群の重症例ではQOLが著しく低下するといわれている。本症の有病率は人種や性別により様々で、調査対象の違いにより数%から数十%までと幅広い。ストレスなどの心因性の要因が深く関与しているともいわれている。この過敏性腸症候群では、腸管の過敏性が腹部症状を起し、その苦痛が脳でストレスとして認識されると、さらに腸管のリズム異常につながるといふ悪循環を起す。本症の治療には投薬治療が一般的であるが、コントロールが難しい症例も多い。

松本ら³⁾は、IBSの症例に対して、鍼灸治療期間と無治療期間を交互に

繰り返す条件反転法により評価することによって、鍼灸治療の効果を明らかにした。松本らが検討した4例のIBS患者のうち1例は1日10回にも及ぶ下痢と下腹部痛、腹部膨満感を有していた。鍼灸治療期間は、下痢の回数が半減し、下腹部痛や腹部不快感も消失した。その後しばらくして症状が再燃した後第2回目の鍼灸治療期間に入ると、症状が軽減した。このように条件反転を繰り返した4症例ではいずれも治療期間中に腹部の症状が軽減し、投薬を減量または中止することができた症例もある。松本らの症例集積では、患者の証を、脾、胃、腎、肝の臓腑と関連付けており、使用した基本穴は足三里、肝兪、脾兪、腎兪などで、症

例ごとに適宜、関元、百会などを加えてある。この研究から、鍼灸治療はIBSの症状を軽減し、症例によっては投薬の減量にも貢献しうると思われる。

3. 食欲不振

その他の消化器系愁訴で、便秘と並び鍼灸治療の需要が多いのは食欲不振である。これも長期臥床や高齢

の影響、並びに嚥下機能の低下などが契機となる。通常、入院患者で食欲が出ない場合は点滴等で栄養補給する 경우가多く、積極的に食欲を増進させるような介入は少ない。このような例に対して鍼灸治療を施して食欲を改善することで、栄養状態の改善を見る例も少なくない。また嚥下機能の低下は、誤嚥性肺炎を引き起こすきっかけとなり、積極的な経口摂取の妨げとなる。

嚥下困難な症例に対しては、足三里や太谿によって嚥下反射が改善すると報告されている⁴⁾。我々は、嚥下困難な症例には、頸部の筋緊張緩和を目的として胸鎖乳突筋などへの鍼やローラー鍼などを行うことが多い。こうした介入を継続することは、嚥下機能回復の補助として応用できる。その結果患者の栄養状態の維持に貢献する可能性がある。

4. 胃食道逆流症

胃食道逆流症（GERD）は、食道下部の括約筋（LES）弛緩、腹圧上昇などのために胃の内容物が食道内に逆流し、胸やけなどの症状を呈するものである。GERDに対しては一般

的に胃酸分泌抑制剤や消化管運動改善薬などが用いられるが、効果が不十分な場合も少なくない。生活指導では農作業や喫煙、ストレス軽減などのリスクファクター解消や、低脂肪食や飲酒制限、コーヒーなどの刺激物回避などが行われる。

このGERDの病態に鍼灸治療で用いる内関穴への通電が効果を示す可能性が基礎研究で示されている。Zouら⁵⁾は、ヒトの胃内にバルーンを挿入し拡張させたときの、食道下部括約筋（LES）の圧を計測した。胃を拡張させると、一過性に食道下部括約筋の弛緩反応が起こる。この反応は正常である。このときに、悪心嘔吐などでよく利用される内関穴へ鍼通電を行うと、LESの弛緩頻度が減少するということを示した。これは内関穴刺激がLESに影響を及ぼすことを示唆するものである。実際、臨床でも筆者はGERDの症状を有する患者に対して内関穴への刺激（通電を含む）を行い、コントロールしている。症状が強く、服薬によって改善しない場合でも、内関穴刺激を加えることによって、症状が軽快する場合も多い。GERDに対しては投薬や生活指導に加えて鍼灸治療を併用し、より良い状態を維持するとい

う観点でアプローチすることが望ましい。

5. 食道アカラシア

食道アカラシアは、食道の運動機能異常であり、GERDとは逆に、食道下部の括約筋の異常緊張によって、食物の通過障害をきたす疾患である。特に下部食道の緊張が強く、嚥下された食物が食道から胃内へ通過することができずに、食道内に長期間停滞する病態である。治療としては、食道内でバルーンを膨らませ狭窄した部位を拡張させる方法

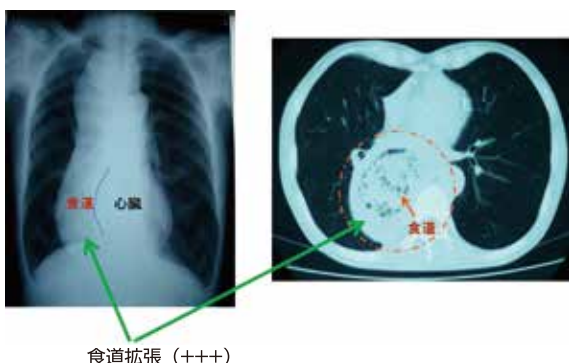


図3 食道アカラシアの症例のX線及びCT所見

食道内に停滞した残渣のため食道が顕著に拡大している。

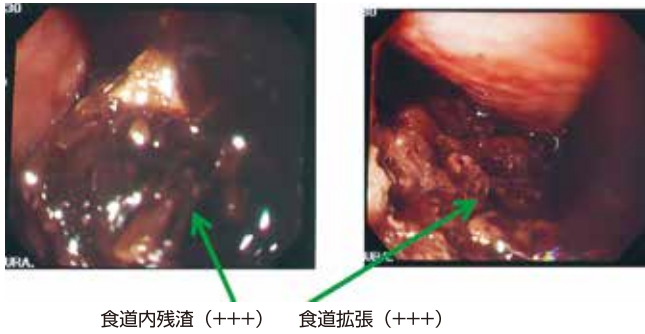


図4 胃内視鏡で観察した食道内の様子

食道は拡張し残渣が多く、食道下部まで到達できずに検査を中止した。

<鍼灸治療6日目>

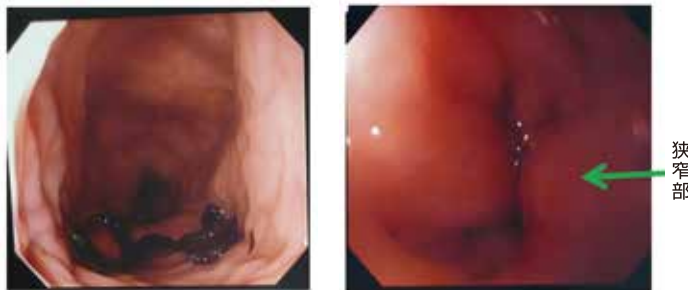


図5 鍼灸治療6日目の胃内視鏡検査所見

食道内残渣は著明に減少し、胃内まで観察することができた。食道下部の狭窄は存在するため、後にバルーン拡張術を追加した。

参考文献

- 1) 石崎直人, 矢野忠. 機能的便秘による排便困難と腹部不快感に鍼灸治療が著効を示した1例. 医道の日本724:64-66, 2004
- 2) 向野義人, 荒川 規矩男. 機能的便秘に及ぼす耳針の効果と機序. 全日本鍼灸学会雑誌 34(3-4):207-210, 1985.
- 3) 松本淳, 石崎直人, 苗村健治, 山村義治, 矢野忠. 過敏性腸症候群の患者に対する鍼灸治療の効果-条件反転法による検討-. 全日本鍼灸学会雑誌 55(1):56-67, 2005.
- 4) 関隆志. 老年医学と鍼灸. 全日本鍼灸学会雑誌 60(1):13-22, 2010.
- 5) Zou D et al. Inhibition of transient lower esophageal sphincter relaxations by electrical acupoint stimulation. Am J Physiol Gastrointest Liver Physiol 2005;289:197-201
- 6) Oosaka et al. 5th GUNTM International Symposium 2013 in Kyoto.

(バルーン拡張術)のほか、症状が強く改善しない例では手術療法も行われる。
我々が経験した、食道アカラシアの例を紹介する⁹⁾。症例は71歳男性。約40年前にA病院にて食道アカラシアと診断された。その後は食道内の残渣を自己嘔吐するなどして対応していたが、ほとんど固形物が通らなくなり、嘔吐物に血液が混入したため内科病棟に入院した。入院時の画像所見では食道の拡張が顕著であった(図3)。食道下部をバルーンにて

拡張する方法が選択されたが、1週間の絶飲食の後も食道内に残渣があり、内視鏡が食道下部まで到達できず、治療できないため、鍼灸治療を試みることとなった(図4)。鍼灸治療は内関穴への置鍼で、休日を除く毎日行った。1回目の治療直後から、患者が、食道がすっきりしたとの感覚を報告した。鍼灸治療開始後6日目では、食道内残渣は殆どなく、胃内視鏡も通過可能であった(図5)。以後内関穴への刺激を通電(1.2Hz)として継続。念のためバル

ーン拡張術も施行し、食事も摂れるようになった。
おわりに
鍼灸治療では腰痛や肩こり、ひざ痛など筋骨格系の症状軽減を目的とする場合が多いが、これらの症状を有する高齢者の多くは多愁訴であり、消化器系の症状を抱えている場合も多い。特に入院患者では、上述のような症状を有する患者に対する鍼灸治療が適用できる例が多く、活動実績が積み重なるとともに医療従事者からの依頼も多くなる。一般の鍼灸治療外来を訪れる患者の多くは、これらの症状に対して積極的に鍼灸治療を受けるといふ発想が十分に浸透していない。鍼灸師側は、これらの症状を積極的に聴取し治療することで、鍼灸治療の適用範囲を拡大し、患者に認識してもらうことが、鍼灸治療の需要拡大や患者の鍼灸治療に対する認識の拡大に繋がると考える。

海外ニュース (鍼灸net-国民のための鍼灸医療推進機構HPより)

■ 乳がん治療患者の症状改善に鍼治療 — アメリカ

2016.3.4 KSWO-TV (ABCニュース系列)

アメリカのKSWO-TV (オクラホマ州・テキサス州) のWebサイトで「乳がん治療患者の症状改善に鍼治療」として記事が掲載。乳がんに対する化学療法を実施後に発生しやすい各種症状の苦痛に鍼灸治療が効果的だったという内容で、動画とともに紹介されています。

<http://www.ksw.com/story/31389289/medwatch-acupuncture>



■ アレルギー性鼻炎ガイドラインに鍼治療が掲載 — アメリカ

American Head and Neck Society(AHNS)のアレルギー性鼻炎ガイドライン2015に、鍼治療が初めて掲載されました。

このAHNSが出す臨床診療ガイドライン「アレルギー性鼻炎ガイドライン2015」に、鍼治療について文章が掲載されたとのこと。世界の主要医学系雑誌に掲載された記事(論文等)を調べることができるデータベース「PubMed (パブメド)」にも掲載。詳細は、全日本鍼灸学会のWebサイトからも閲覧可能です。

<https://ssl.jsam.jp/contents.php/010000CagOqe/>

■ 20分の鍼灸治療で慢性疼痛を軽減 — スペイン

スペインの研究で20分間の鍼治療の継続が慢性疼痛障害の線維筋痛症の症状を軽減するという記事が、アメリカ「TECH TIMES」のサイトに掲載されています。鍼灸治療の効果の一つとして、筋肉のこわばりや緊張を緩めることができると言われており、そのような作用が慢性の痛みを軽減させたのかもしれませんが、線維筋痛症の原因やメカニズムは、まだまだ解明されていないようです。ただ、ストレスや生活習慣の乱れが増悪因子にもなりますので、鍼灸治療がより人々の健康に役立っていけるといいですね。

<http://www.techtimes.com/articles/134259/20160217/20-minutes-of-acupuncture-may-help-reduce-chronic-pain.htm>



明治国際医療大学大学院 鍼灸学研究科鍼灸学専攻(修士課程) 通信教育課程

働きながら、
大学院教育が
受けられる。

1. eラーニングでのオンライン学修
2. 大学施設での充実したスクーリング
3. 最長4年間の長期履修制度(通修2年間)

※授業料は、履修期間に応じ按分します。

修了後

学位 + 教員資格

修士(鍼灸学) 鍼灸専門学校の教員資格

Point1 専門学校等卒業生への入学資格審査

専門学校・短大を卒業し、鍼灸に関する実務経験を3年以上(通学制は2年以上)有する方には、個別の入学資格審査をもって入学資格を認めています。

専門学校・短期大学の出身者

鍼灸に関する
3年以上の実務経験

個別の入学資格審査により
入学資格を認定

Point2 通信教育ならではの多様なスクーリングモデル

定例型

第3土・日曜日×8回/年

集中型

夏季・冬季の集中授業

フレキシブル型

指導教員との相談で
不定期に実施

※学校法人明治東洋医学院の設置する学校の出身者は、入学金を減免します。

明治国際医療大学

鍼灸学部[鍼灸学科] 保健医療学部[柔道整復学科] 看護学部[看護学科] 大学院[鍼灸学研究科]

〒629-0392 京都府南丹市日吉町 交通: JR京都駅より山陰本線「鍼灸大学前」駅下車すぐ

TEL 0771-72-1188 URL www.meiji-u.au.jp



臨床と教育分野ではたらく
鍼灸師の活動をピックアップ

スポーツや美容だけではなく

幅広い鍼灸の魅力伝えたい

淀川区にある履正社医療スポーツ専門学校 鍼灸学科にて
学生を指導している女性鍼灸師 桑原(西村)理恵さん



履正社医療スポーツ専門学校 鍼灸学科
専任教員 桑原(西村)理恵さん

鍼灸師をめざしたきっかけは

大学卒業後、大病院の秘書として勤務していましたが、西洋医学と異なる視点をもつ東洋医学に興味を持つようになりました。それまで関心がなかった母親の職業が鍼灸師であったことから、興味が湧きだすと自然に鍼灸の道に入っていったように思います。

学生に感じてもらいたいこと

今、鍼灸の養成学校が多数ある中、若い学生が興味をもって志望する分野として、スポーツや美容があります。本校でも臨床実習では、スポー

ツに関するカリキュラムが多く組み込まれており、美容に関しては選択科目として受講できるようにしています。美容は最近、顔への鍼施術

で脚光を浴びており、顔のシワや肌の張りなど一時的に良くなったりもしますが、東洋医学本来の考え方からすれば、身体全体のコンディションが良くないと、根本的な解決は望むことができませんよね。

鍼灸に興味を持つ上で、スポーツや美容分野は良いきっかけとなりますが、鍼灸そのものが、社会からどのように認知されているか、又世界ではどのような状況であるのかも含め、奥深い鍼灸の可能性を学生にも感じてほしい、探求してほしいと願って

おります。

最近ハマっていること

サーモカメラを使用して、鍼と灸施術による反応の違い、経穴刺激による生体反応を観察することにハマっており、今、研究の道具の一つとなっています。手の合谷穴にお灸を据えると、経穴の体表温度が上がった次に、指の末端から温度が上がっていく現象は見ていて面白いですね。

鍼灸教育に関する課題

現在、兵庫医科大学 大学院博士課程に在学中で、医学教育学を専攻



世界鍼灸学会2014ヒューストン大会にて



しています。医学部の教育の中で良いものを鍼灸師にも取り入れることを研究課題としているのですが、医学部にて統合医療の授業を数コマ担当する機会をいただきました。

医学部での東洋医学に関する講義は漢方を中心で、鍼灸に関しては、ほんの紹介程度で終わっているようです。漢方についても東洋医学の理論は理解がしづらく、導入の段階で興味は薄らぐかもしれません。統合医療の観点から、海外ではどのように漢方や鍼灸が活用されているかは興味深いですし、鍼灸に関しては、現場の鍼灸師が伝える方が良いとも思っています。

私は、鍼灸師側の教育について考える立場ですが、可能であれば、医学部教育の中にも、もう少し幅広く鍼灸に関して取り上げられ、医学生にも鍼灸について知る機会があればと思います。未だエビデンスが不明確な分野も多いということで、医師の中では活用されていないことが多いと思いますが、国内のみならず世界的にみても症例集積によるデータは多数ありますので、患者さまのニーズがあり、尚且つ危険性がないのであれば、できるだけ活用していただければと願っております。

また、私から言うとお叱りを受けるかもしれませんが、鍼灸師に対しては、施術の効果について過剰評価するのではなく、他の治療法を見極める客観的な評価力を付けてほしいと思います。

最後に、コマースナルになります
が、今年の11月5日〜6日、つくば
国際会議場にて、「世界鍼灸学会連
合会学術大会 東京／つくば201
6」が開催され、私は広報を担当し
ています。日本国内における鍼灸学
会と異なり、世界での鍼灸の使われ
方に触れる良い機会です。興味のある
方は是非ご参加ください。

保健医療分野での
高度な専門的知識と技能を
持った医療人と研究者を
養成します。



関西医療大学 大学院

大学院

●保健医療学研究科（修士課程）

大学・保健医療学部

●理学療法学科
●臨床検査学科

●はり灸・スポーツトレーナー学科
●ヘルスプロモーション整備学科

大学・保健看護学部

●保健看護学科

〒590-0482 大阪府泉南郡熊取町若葉2-11-1

TEL 072-453-8251

E-mail info@kansai.ac.jp

http://www.kansai.ac.jp

ヘルシーカンパニーは鍼灸マッサージで

— 健康経営をサポートする伝統医療 —



矢野 忠

明治東洋医学院専門学校 教員養成学科
明治国際医療大学 鍼灸学部保健老年鍼灸学講座



近年、健康経営が注目されている。この概念を提唱したのは、ロバート・H・ローゼンである（1992年）。彼は、従来分断されてきた経営管理と健康管理を統合的に捉えようとするアプローチとして Healthy company を提唱した。すなわち、従業員のライフスタイルや労働環境、家族や同僚、余暇などにも配慮して従業員の健康度を向上させることが、組織(企業)の収益性を高めることであると指摘した。言い換えれば「人を生かして、会社を生かす」ということである。



会社を支えているのは、会社の建物やコンピュータではなく、そこで働いている人々である。従業員は会社に対して大きなリスクとなる存在ではあるが、そのリスクをマネジメントすれば創造性を発揮して大きな生産性をもたらし、社会に貢献をする存在でもあるとして従業員の健康管理を積極的にすることを奨励した。

労働者の多くは、疲労とストレスに悩んでいる。実際、心身の疲労を自覚している人は70%以上、しかもその6割近くが蓄積疲労である。疲労の内容をみると全身疲労、眼精疲労、肩・腕・手の疲労、腰の疲労、そして精神疲労（企業における人間関係、仕事の質、仕事の量）である。こうした従業員の心身の疲労を放置しておけば、従業員の健康にかかわる経営上のリスクは増大し、収益性を低下させる。

一方、従業員の健康プログラムを実践すれば、健康保険の削減、傷害・死亡給付の削減、医療費の削減、欠勤率の減少など様々な利益が見込まれる。

このように労働者の健康状態と会社の収益性とが深く関連することについては、すでに多くの研究が示すところである。こうした科学的根拠に基づいて「健康経営」の必要性・重要性が強調されるのであるが、我が国においては近年ようやく関心もたれるようになってきた。

健康な企業は、健康な人によって支えられ、人は健康な企業によって健康を維持することができる。それは決して謳い文句ではない。そこには明確な論拠と実証がある。

IT産業を含めたサービス業は、益々拡大している。こうした産業構造の変化の中で従業員の心身は益々擦り切れ、ボロボロになっていくことが予測されている。しかも生産労働人口が減少する社会が進展している。そうであれば働く人の健康管理は、これまで以上に重要である。

こうした動向を踏まえると、今こそ非薬物療法である鍼灸マッサージを労働者の心身の疲労改善とストレス緩和に積極的に利活用し、健康経営を支援する新たな展開を図る絶好の時機到来と考える。それが時代の要請に応えられる企業鍼灸マッサージ（産業鍼灸マッサージ）である。これを強力に推進することが、三療の新しい地平を拓くことになるものと確信している。

生涯研修会 平成28年6月の予定

■ 日 時 平成28年6月26日(日)

12:30~14:00 2単位

「高齢者が住み慣れた地域で
いきいきと暮らし続けるために
～地域包括ケアシステムの実現に向けて～」

大阪府福祉部 高齢介護室 介護支援課
課長補佐 吉田晶子さん

14:10~15:40 2単位

「高齢者の認知症の理解と介護家族の声」

(公社) 認知症の人と家族の会
会長 坂口義弘さん

15:50~17:20 2単位

「地域包括ケアシステム」

(公社) 大阪府鍼灸マッサージ師会
副会長 西村久代

- 会 場 大阪府鍼灸マッサージ会館3階大ホール
- 参加費 2,000円(資料代含む)
- お問合せ 大阪府鍼灸マッサージ師会事務局

平成28年度 厚生労働大臣免許保有証手続き

◆ 厚生労働大臣免許保有証とは？

「あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師」国家資格を保有していることを示すための携帯用のカードです。平成28年4月より(公財)東洋療法研修試験財団が発行を開始しました。

有効期間は発行日より5年間です。
(5年後更新)



◆ 発行に必要な書類

- 申請書、本人確認書類、住民票、
- あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師免許証の写し、
- 写真(パスポート用のサイズ・規格) 2枚
- ※ 申請書類(新規申請・書換え・再交付)の受付・発行は年1回です。

◆ 申請受付期間

平成28年7月1日～8月31日まで

詳細は、下記ホームページをご覧ください。

公益財団法人 東洋療法研修試験財団
<http://www.ahaki.or.jp/>



保健医療学領域の高度な
医療専門職業人へ。

大学院 保健医療学研究科
保健医療学専攻 修士課程



鍼灸に関する信頼性の高い
最新の情報を配信。

森ノ宮医療大学
鍼灸情報センター (MUMSAIC)



想いのすべてを、医療の力に。
森ノ宮医療大学

0120-68-8908 〒559-8611 大阪市住之江区南港北1-26-16
TEL: 06-6616-6911

- [保健医療学部] 2016年4月 医療系総合大学へ
- 鍼灸学科 ■ 看護学科 ■ 理学療法学科
- 作業療法学科 <NEW> ■ 臨床検査学科 <NEW>
- [大学院] 保健医療学研究科 保健医療学専攻 修士課程
- [専攻科] 助産学専攻科 [1年課程] <NEW>

<NEW>の学科は2016年4月開設

Access 大阪市営地下鉄・中央線「コスモスクエア」駅より徒歩1分 大阪主要ターミナル「大阪・なんば・天王寺」各駅から30分以内!

発行日 2016年5月1日 発行人 伊藤久夫 編集・発行所 公益社団法人 大阪府鍼灸マッサージ師会総務部
〒545-0011 大阪市阿倍野区昭和町2-10-5 (大阪府鍼灸マッサージ会館) TEL 06-6624-3331 FAX 06-6624-5141